タカアシガニ

足がとても長い世界最大のカニ



一特長一

甲長40cm程度に達する巨大なカニ。成長した雄が鋏脚を広げると3mを超える。甲は洋梨形で、若い個体には短毛が生えている。歩脚は円筒型で、海底では立ち上がって前に歩く。全身は橙色で、脚には白色のまだら模様がある。甲羅の前方に複眼が並び、複眼の間には斜めの棘が左右に突き出す。岩手県沖から九州までの太平洋沿岸、東シナ海にかけて分布し、水深200~400m程度の砂泥底に生息するが、春の産卵期には水深20m程度の浅海に移動して産卵する。

一食材情報一

カニ類の中で世界最大という話題性があるが、身肉は少なく、水っぽいと評価されることが多い。カニ味噌はあまり美味しくない。蒸すと身が締まり、最近では静岡県沼津市などで名物料理として提供されている。